

「地域の人事部」で 3 社が外部人材とマッチング

－新たに副業型地域活性化起業人を活用し運営の自走を進めます－

燕市では、関東経済産業局の実証事業「地域の人事部」のモデル地域として、令和 4 年度から、市内企業の経営課題解決のため、兼業副業人材とのマッチング支援に取り組んできました。令和 6 年度の 3 社・3 人のマッチングをはじめ、3 年間で延べ 18 社・26 人が、情報発信や海外展開、人事政策など多彩な経営課題に取り組みました。

令和 7 年度からは実証事業終了に伴い、燕市独自で兼業副業マッチングの専門知識を持つ副業型地域活性化起業人を活用し、産官金で構成する支援体制を強化します。

【兼業副業人材のマッチング成果等】

1. 令和 6 年度マッチング件数：市内企業 3 社 計 3 人

	市内企業	マッチング人材（経歴、専門スキル等）	取り組む課題
①	製造業	首都圏在住フリーランス（映像クリエイター）	SNS 広報
②	製造業	首都圏在住フリーランス（プロダクトデザイン）	プロダクトデザイン
③	製造業	首都圏在住会社員（デジタル活用）	業務のデジタル化

「地域の人事部」とは

産官金の連携により「地域の人事部協議会」を組織し、規模の小さい企業が個社では対応していくことが難しい人事等の経営課題解決を図るもの。燕市では、地域企業の課題解決のため、兼業副業人材とマッチングする仕組みの構築や標準型キャリアプランの導入支援を行っています。

【令和 7 年度の取り組みについて】

兼業副業マッチングの推進、WEB サイト内人材データベースの構築
大企業人材との兼業副業マッチング、小規模製造業の標準型キャリア
プランの適用サポートに取り組めます。

【副業型地域活性化起業人の概要】

氏 名：植草 太郎 氏

所 属：株式会社パソナ JOB HUB ビジネスサービス本部

ソーシャルイノベーション部ローカルチーム

活動内容：兼業副業マッチングの専門スキルを活用し、人材と地域企
業のマッチングを推進し、地域企業の外部専門人材の活用
増加や人材データベースの登録増加を図ります。

下記のとおり活性化起業人の着任式を予定しています。

1. 日 時：4 月 14 日（月） 午後 1 時 00 分～1 時 30 分

2. 会 場：燕市役所 3 階 市長室



本件についてのお問い合わせ先
産業振興部 商工振興課：中野・斎藤
電話：0256-77-8231（直通）